

まちのニュースは、町内の主な出来事をお知らせするページです。

まちのニュース

TOWN NEWS



門にはアンパンマンのキャラクターが飾られ、園児たちを迎えてくれます。



▼可動収納できるステージと、天井のスケルトン工法により音が響かないように工夫された大ホール。



子どもにも夢を…新園舎完成

札内南保育園(社会福祉法人池田光寿会 大熊豊政理事長)の新園舎が完成しました。道産のカラマツ材をふんだんに使い、木の温もりがあふれる明るい園内が特徴。大熊理事長は「子どもたちに夢を与えられる園舎になった。今後、地域のコミュニケーションの場としても活用していきたい」と新園舎への思いを語りました。

11月29日午前11時～午後5時まで一般参加も可能な内覧会が行われ、12月1日から新園舎での保育がスタートする予定です。

※同園の入所申込の詳細は14ページをご覧ください。

いきいきと成果披露

10/25・26 百年記念ホール

しらかば大学4校(幕別・札内・南幕別・ナウマン)合同の大学祭が開催されました。芸能発表では舞踊やカラオケ、「オレオレ詐欺」を題材にした寸劇などを披露。講堂・ギャラリーでは毛筆や手芸の展示や生徒たちによるバザーも行われました。



ゴミ拾い大作戦!

10/26 西和会館周辺ほか

町で毎年行っているゴミ拾い運動「秋の全町一斉クリーン作戦」に合わせ、異業種交流の集い「わっかクラブ」が「ゴミ拾い大作戦」と名づけたユニークな取り組みを行いました。参加した60人が12チームに分かれ、30分間で拾ったゴミの量を競いあうというもの。47.5kgのゴミを拾ったチームが優勝しました。

防火について学んだよ

10/27～29 糠内保育所ほか

ボランティアで組織する町の女性消防団が駒畠・糠内・古舞保育所を訪れ、園児たちに紙芝居とゲームで火遊びの恐ろしさなどについて説明しました。町消防署が幼いうちから防火の知識を身に付けてもらおうと初めて実施したものです。園児たちは楽しみながら防火への意識を高めました。



東中30周年を祝って

11/8 十勝幕別温泉グランヴィリオホテル

札内東中学校の開校30周年を記念して祝賀会が開かれ、同校の卒業生など60人が節目を祝いました。祝賀会では歴代の校長に感謝状が贈呈され、第4代校長の岩淵欣哉いわぶち きんやさんが代表してあいさつ。祝宴では部活の様子などを紹介するスライド上映なども行われました。

料理講習会と展示も

11/16 百年記念ホール

幕別町消費者協会創立40周年を記念して、米料理講習会と消費生活展が開催されました。

講習会では北海道米の消費拡大を目的に、韓国海苔巻きやヘルシー恵方巻き、米粉のみたらし団子など6品を製作。消費生活展では消費者被害防止啓発のパネルなどが展示されました。



丹精込めて育てました

11/17～12/5 札内福祉センターほか

町内でガーデニングづくりに励んでいる方々が育てたお花とお庭の写真60点を展示しています。展示の日程は札内福祉センター(11/17～21)、町民会館(11/25～28)、ふれあいセンター福寿(11/28～12/5)。可憐に咲いた花たちをぜひご覧ください。

リズムに乗ってスウィング

10/25 忠類コミュニティセンター

ナウマンウィンドアンサンブルによる秋の定期演奏会が開催されました。

映画「ゴジラ」や「アナと雪の女王」のテーマ曲など10曲を3部構成で披露。観客は用意されたコーヒーを味わいながら秋の調べに身をゆだねました。



集団生活を学ぼう！

10/25・26 集団研修施設こまはた

幕別町子ども会忠類支部主催の一泊研修と防犯ミニスポーツ大会が開催され、小学生60人が参加しました。児童たちは玉入れなどのゲームで汗をかいたあと、6年生が調理した夕食のカレーライスをおいっぱいにほおぼり、次々とおかわりの列に並んでいました。

願いと祈りを込めて制作

10/28 忠類小学校図工室

忠類家庭教育サークルによるクリスマスリース講座が開かれ、11組の親子が参加しました。リースは終わりのない環の形状から「永遠」を意味する縁起物。自然の草花を材料に、参加者同士で交流しながらすてきな作品を仕上げました。



秋を彩る作品たち

11/1～3 忠類コミュニティセンター

忠類文化展が開催され、文化協会加盟サークルのほか保育所などの各団体から個人まで、バラエティに富んだ力作が並びました。

加盟サークルによる演奏曲が会場のBGMとして流れ、会場に訪れた人たちは目で、耳で、思い思いに作品を楽しみました。